

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	大町ダム整備30周年記念事業	事業経緯	新規	実施体制	後援	担当所属	長野支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

大町ダムが完成から30年を迎えたのを機に、ダム整備のきっかけとなった災害の教訓や経緯を伝え、暮らしの安全を守る術の「これまで」を振り返るとともに、上下流域の関係を意識しながら、ダムと水源地进行「これから」の時代に向けてどのように活かしていくか考える。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省大町ダム管理所
 後援：長野県、長野市、安曇野市、大町市、池田町、松川村、生坂村、すいりゅういきいきネットワーク、東京電力パワーグリッド(株)松本電力所高瀬川総合制御所、(公財)大町エネルギー博物館、市立大町山岳博物館、大町市観光協会、北安中部漁業協同組合、(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

■高瀬渓谷 夏の3ダムめぐり

日時：平成28年8月9日(火) 9:30～16:00
 概要：高瀬渓谷の3つのダムを巡るバスツアー
 大町ダム～七倉ダム～高瀬ダム～新高瀬川発電所～大町エネルギー博物館
 参加者：小学生以上38名(抽選により選定)

■秋のダム水源地めぐり

日時：平成28年10月10日(月・祝) 8:00～16:00
 概要：高瀬渓谷3ダムの水源地エリアを巡るトレッキング
 大町ダム展望広場～高瀬ダム湖末端駐車場～晴嵐荘 往復5時間程度
 参加者：小学生以上27名(抽選により選定)

■記念シンポジウム

日時：平成28年11月19日(土) 13:10～16:40
 場所：サン・アルプス大町
 プログラム：
 第1部「大町ダムと防災」13:40～14:40
 コーディネーター 山崎登(NHK解説主幹)ほかパネリスト3名
 第2部「私たちの暮らしと共創するダム」15:00～16:40
 コーディネーター 扇田孝之((有)コミュニケーションデザイン研究所代表)ほかパネリスト6名
 参加者：約200名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

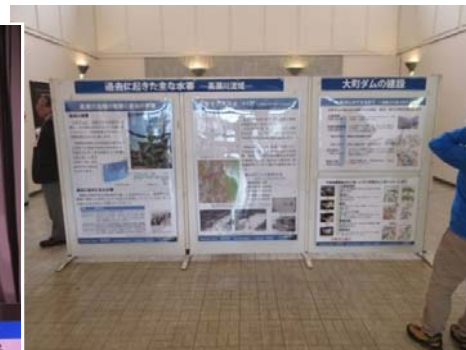
プレイベントとして開催した高瀬渓谷の3ダム及び水源地めぐりでは、ダムの役割についてあらためて理解を深めるとともに、ダム周辺の自然環境の素晴らしさと電源開発等を通じた「人の営み」の歴史を知っていただく機会となった。シンポジウムでは、過去の災害から得た教訓や最近の施策の解説を通じて、今後の地域防災について考えるとともに、ダムとの関わり方や活用に関する取り組み事例等を踏まえ、これからの地域づくりにダムをどう活かしていくか認識を深めた。



夏の3ダムめぐり



秋のダム水源地めぐり



シンポジウム／パネル展示